

別記第6号様式(第12条関係)

地域貢献活動計画書

H25年 03 月 01 日

北海道知事 様

提出者

住 所北海道札幌市白石区本通21丁目南1
- 10

氏 名イオン北海道株式会社

代表取締役 柴田 祐司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項(附則第4項)の規定により、次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン帯広店
所在地	帯広市西4条南20丁目1番地
敷地面積	19.327 m ²
店舗面積の合計	33.384 m ²
延べ床面積	47.540 m ²
主要(出店予定)小売店舗	イオン北海道株式会社
その他の(出店予定)小売店舗	(株)くまざわ書店 他33店
小売店舗以外の施設の 種類	飲食・アミューズ
集客予定区域(市町村)	帯広市・音更町・幕別町・芽室町

2 地域貢献活動の実施に関する計画

項目	活動内容	実施時期	具体的な取組
	別添のとおり		

3 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 管理本部 CS・社会貢献部
職・氏名	部長 大野芳高
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道イオン帯広店
職・氏名	環境・社会貢献担当 須田 和久
電話番号	0155-97-1164
電子メールアドレス	

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

2 地域貢献活動の概要

項 目	地域貢献活動の内 (※1) 平成24年4月1日 ～平成27年2月28日	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の 実施状況 (※4) 平成24年度～平成26 年度
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
① 商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入	・ 帯広商工会議所 帯広市商店街振興組合連合会	加入済 加入済	継続加入 継続加入		○ ○	
② 中心市街地活性化の取組への協力	全市連合大売出しの全面参加	適時	継続		○	
③ 地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	帯広氷まつり会場への無料バス運行協賛 帯広市市内小学校社会見学で店内見学協力	随時 適時	継続		○ ○	
④ 地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	赤い羽根募金活動への場所提供 献血活動への場所の提供 障害者施設授産商品売場所の無償提供	適時 適時 適時	継続 継続 継続		○ ○ ○	
⑤ 地域住民との協議の場の設置	大谷町内会との懇談会の開催 お客様の声を把握するためのアンケート箱の設置	適時 通年	継続 継続して設置		○ ○	
⑥ 地域貢献担当窓口の設置	上記「担当窓口」のとおり設置	常時	継続		○	
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
① 地域企業や道内企業との取引促進	帯広地方卸売市場からの積極的活用	常時	取引継続		○	
② 地域及び道内の事業者のテナント入居促進	道内企業のテナント入居を継続	随時	入居率83%以上		○	
③ 道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供	地元ケーブルTV、ラジオ番組での放送 お中元・お歳暮及びギフト対応として道産品の積極的販売	常時 年2回	継続 販売継続		○ ○	
(3) 地域雇用の確保						
① 地域及び道内からの雇用の推進	道内大学・高校からの定期採用	年次定期採用	継続		○	
② 安定的雇用の確保	地元でのパート社員の雇用推進	随時	継続		○	
③ 障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	高齢者短期アルバイトの継続雇用実施中	随時	継続		○	
④ ゆとりある勤労者生活の確保（週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進）	年次有給休暇、年末・年始休暇取得促進 リフレッシュ休暇の取得推進（勤続10年以上・10日以上）	常時	継続		○	
⑤ 従業員の職業能力開発の推進	通信教育支援制度 技術訓練の実施による公的資格の取得推進	常時 常時	継続 継続		○ ○	

(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	機械警備による警備の実施	常時	継続		○	
②緊急時の物資の提供	当社「地震防災対策規定」に基づく物資供給体制の構築	適時	発生要請に基づく		○	
③災害時における緊急避難場所の提供	一次避難場所としての店舗及び駐車場の提供	適時	発生要請に基づく		○	
④災害時におけるボランティア活動への支援	災害時には、現地対策本部への救援作業の提供	適時	発生要請に基づく		○	
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	法令に基づく廃棄処理の実施 簡易包装の実施 買物袋持参運動の展開中 リサイクル素材の活用	常時	継続		○ ○ ○ ○	
②環境美化対策の実施	当店従業員天蓋集・歩道清掃 年2回河川敷ゴミ拾いの実施	毎月	月1回以上 年1回以上		○ ○	
③エネルギー対策の実施	「チームマイナス6%」への参加	常時	継続		○	
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	食品廃棄物の発生抑制20%向上に向けての取組み、他環境負荷軽減に向けて取組み実施	常時	継続		○	
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	関係機関への届出、新聞メディアでの周知(半年前)	随時	迅速に対応		○	
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	関係機関と連携し従業員の雇用確保を優先的に考慮する。グループ各社とのネットワーク	随時	迅速に対応		○	
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	関係機関、デベロッパーと連携し早期後継テナント誘致	随時	迅速対応		○	
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	関係機関の指導を遵守	随時	迅速対応		○	
(7) その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通安全対策への協力	帯広市交通安全協会 地域警察署との協議による安全対策の実施	随時	継続		○	
②地域における魅力ある景観形成への配慮	景観条例の遵守	随時	継続		○	
(8) その他地域貢献に関する取組						
※ 5 ボランティア団体への協力	地域ボランティア活動貢献のイオン幸せの黄色いレシートキャンペーンの実施	適時	継続		○	

※1 届出日から3営業年度の間実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまでも実施してきたものには「継続」欄に○印を記入願います。

※4 実施状況報告の際に記入願います。(例：1年目：18年度、2年目：18～19年度、3年目：18～20年度)

※5 その他の取組については、適宜、項目を設定の上、記入願います。